# ■ユーザー管理マスタ変更手順書

### はじめに

21 診療行為 にて、入力コードが緑色になるマスタはユーザー管理マスタ(ユーザーで編集したマスタ)となります。ユーザー管理マスタは通常のマスタとは分離して管理され、マスタ更新の対象外となります。つきましては、マスタ更新内容の未反映を防ぐために 52 月次統計 の「ユーザーマスタチェックリスト」を作成していただき、ユーザー管理マスタとなっているコードをご確認の上、 102 点数マスタ よりユーザー管理マスタの一括削除を行って頂きますようお願い致します。操作詳細は下記手順をご覧下さい。

### 《ユーザー管理マスタの表示例》

R 4. 5. 7	院外大分	↑ 花子 H18. 1. 1 16⊃	才 01 内科
			0001大分 太郎
診区	入力コード	名称	数量·点数
12	b	* 再診料	
	112015770	明細書発行体制等加算	74 X 1 74
12	112011010	* 外来管理加算	52 X 1 52
40	.400	* 処置行為	
	140057910	人工腎臓(慢性維持透析 1)(4時間以上5時	2045 X 1 2045
40	.400	* 処置行為	
(	daia_	ダイアライザー(1a型)	1 148 X 1 148

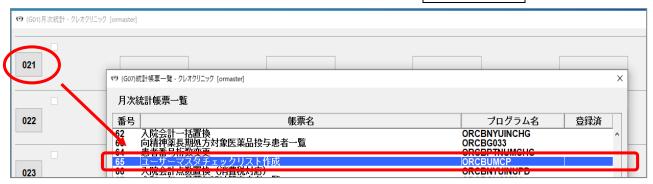
### 入力コードが緑で表示されます

### 手順1.ユーザーマスタチェックリストの出力方法

- 1) 業務メニューより、 52 月次統計 を開きます。
- 2) 空き番号が表示されるまで 次頁(F7) を押します。



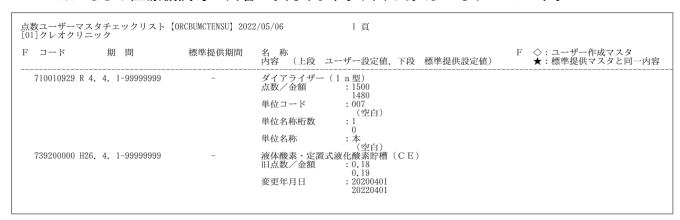
3) 空き番号の数字をクリックすると、統計帳票一覧が表示されます。 「65 ユーザーマスタチェックリスト作成」を選択し、「確定(F12)」を押します。



4)「ユーザーマスタチェックリスト作成」の追加が完了しましたら、☑を入れ、マスタ 区分を「1」、CSV 出力は空白、マスタ基準日を「R4. 4. 1」とセットしていただき、 処理開始(F12) を押します。



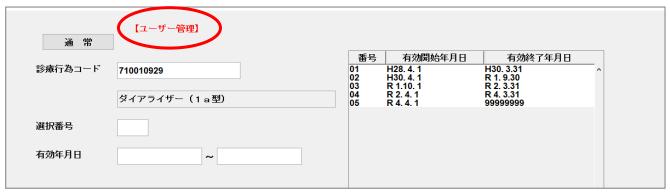
- 5)「ユーザーマスタチェックリスト作成」にて処理が完了すると下図のような帳票が 印刷されます。
- ※こちらは医療機関毎に内容が異なります。下図はあくまでもイメージです。



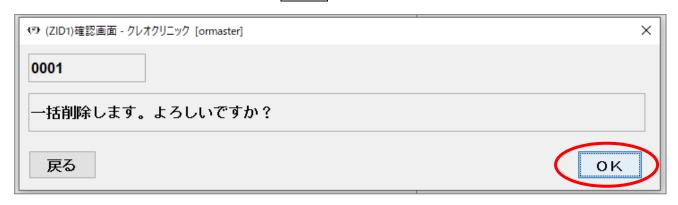
出力されたユーザーマスタチェックリストに記載された項目はマスタ更新の対象外となっています。そのため更新内容(点数等)が反映されません。従って、ユーザーマスタの削除が必要となります。ユーザーマスタの削除については手順2をご覧ください。

# 手順2.ユーザーマスタの削除方法

- 1)業務メニューより 91 マスタ登録 の 102 点数マスタ を開きます。
- 2) 102 点数マスタ の画面が開いたら、手順1でリストアップされた項目の名称 または入力コードを診療行為コードに入力し、赤字で【ユーザー管理】と表示され ていることを確認します。



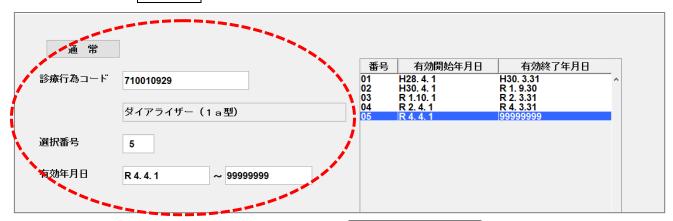
3)画面右下の 一括削除(F10) を押し、「一括削除します。よろしいですか?」と メッセージが表示されますので OK をクリックします。



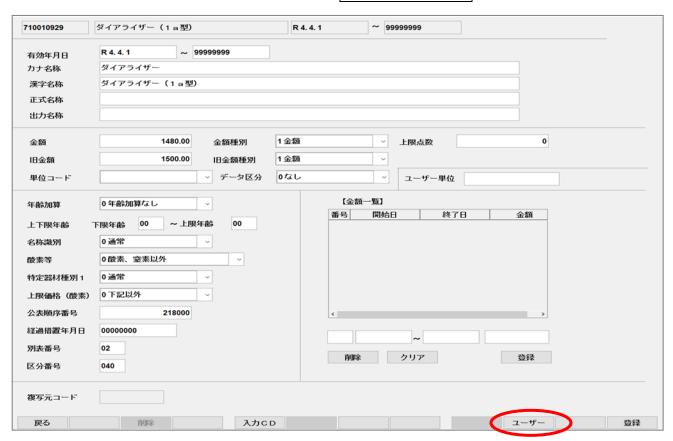
ユーザーマスタの削除をしていただくと、マスタ更新の内容が反映されるようになります。ただし、4月以降ですでに入力をされているものについては自動で新点数に置き換わらないため、21 診療行為 より訂正を行うか、24 会計照会 の「剤変更」より訂正を行い、収納更新 を実行して下さい。

# 手順3.特定器材の単位の設定方法

- 1)業務メニュー 91 マスタ登録 の 102 点数マスタ を開きます。
- 2) 102 点数マスタ の画面が開いたら、診療行為コードにユーザーマスタの削除を行った特定器材のマスタの入力コードまたは名称を入力し、画面が遷移するまで2回程 Enter を押します。



3)下図のような画面になったら、画面右下の ユーザー(F10) を選択します。



- 4) 下図の画面が表示されたら、有効期間にカーソルをあわせて Enter を押します。 (有効期間が自動で代入されます)
  - ユーザー単位は適当なものを選び、F12 登録 を選択します。「更新します。よろしいですか?」と表示されたら、OK をクリックします。



5)下図のように履歴が作成されたら、F1 戻る をクリックします。



6)さらに下図のようにユーザー単位がセットされているのを確認し、<u>登録(F12)</u> を押し、器材の単位の登録は完了です。

